

子宮頸部円錐切除術を受けられる

様

担当医：

看護師：

月 日	月 日	月 日	月 日
	入院・手術前日	手術当日（手術前）・（手術後）	術後1日目
目標	手術の流れが理解できる	性器出血がない、痛みがある時に看護師へ伝える事ができる	退院後の生活が理解できる
処置	・現在内服中の薬を確認します ・リストバンドを確認します。	・朝6時ごろ洗腸があります。 排便の状態を確認します。流さず、立ち上がらずにナースコールして下さい。	・手術の傷が痛みますが、出来るだけ歩くようにしてください
薬剤	・13時に液体の下剤を飲みます。 ・夕食後に錠剤の下剤を2錠飲みます。 ・ご希望があれば、眼剤を内服されて休まれることも可能です。	・朝9時ごろから点滴を開始します 手術室には（ ）時ごろ入室する予定です。家族の方は手術開始の約30分前には来院するようにしてください。また、前後の手術の進行により、開始時間が遅れることがあります。 ・手術後は酸素を吸入した状態で手術室から帰ってくることもあります。 ・手術後、膀胱には管が入っています。	・十分歩けることを確認できれば膀胱の管を抜きます。 ・朝食が半分以上摂取できれば点滴を抜きます。
検査		・手術から帰ってきたらベッド上安静です。起き上がらないようにして下さい。	・主治医の退院診察がありません
活動安静度	・自由です * 病棟外に出られるときは看護師に声をかけて下さい。	・ベッド上安静ですが、体の向きを変えたり、足を動かしたりしてもかまいません。 ・必要時看護師がうがいの介助をします。	・朝から座ることができます。 ・手術後初めて歩くときは必ず看護師と一緒に歩きます。 ・歩行後はビデ洗浄ができます。 ・尿滴、おしっここの管が抜けたらが抜けたらシャワーが可能です。
食事	・流動食です	・流動食になります。 ・間食はしないで下さい。	・朝から普通食になります。
患者様及びご家族への説明	・主治医から手術の説明があります。承諾書を必ず提出して下さい。 ・麻酔科医の診察があります。承諾書を必ず提出して下さい。 ・入院生活及び手術について看護師から説明があります。	・術中の緊急時の対応のため家族の方は手術中、病室かパントリー（談話室）で待機して下さい。	・手術後に主治医から家族の方へ手術についての説明があります。 ・子宮の入口の閉鎖予防の為、色の管が入っています。自然に取れた時や出血が増える様なら看護師に連絡下さい。
手術の必要物品	・バスタオル 2枚 ・タオル 2~3枚 ・ストロー、コップ 1個 （その他） ・入院時には内服しているお薬を必ず持参してください。 ・マニキュアなどは落としておいてください。 * 保険等の書類は2階の診断受付窓口へ提出してください。	・ナプキン 2~3個 ・フィットショーツ 1枚 * 院内ローソンで購入できます	



**なんでも
ご相談
下さい**



**退院
おめでとうございます**

【退院について】
・翌日退院です

- ・退院時に必要な薬などあれば早めに医師に申し出て下さい。
- ・退院時に次回外来の予約票と診察券をお渡しします。

《注意事項》

- ◆退院後1週間は無理のないよう日常生活を送りましょう。
- ◆お腹の痛みや出血が増えるなど、気になることがありましたら、病院にご連絡ください。

琉球大学病院 4F婦人科病棟
 TEL 098-895-3331 (代)
 * 平日の日中は外来へ連絡して下さい。
 * 夜間、休日は病棟(内線3401)へご連絡下さい。

* 入院費の概算
 事務担当から説明があります

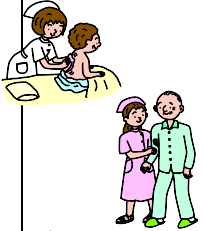

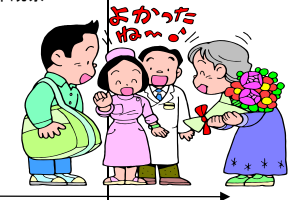
(患者様用)

婦人科開腹手術を受けられる

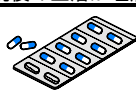




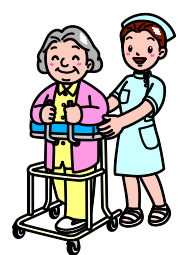


様

主治医:

受け持ち看護師:

	外 来	入院・術前日	手術日	術後 1日	術後 2日	術後 3~5日	術後 6日	術後 7日	術後 8日
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
1. 治療 内服 処置	<p>*以下のことを看護師と確認しながら、行います</p> <p>(術前日) □入院時リエンテーションを行います</p> <p>医師の説明 ・入院日 ・入院期間 ・手術日</p> <p>◆排便コントロール(便秘) 緩下剤の内服 食事について</p> <p>看護師の説明 ・入院手続き方法 ・必要物品 フィットシューズ ナプキン 腹帯</p> <p>◆排便コントロールについて 緩下剤内服の必要性 便秘改善の食事 ※便秘を改善して手術に望みましょう</p>	<p>(術前日) □術前リエンテーションを行います</p> <p>・手術の必要物品 ・整毛(毛ぞり) ・齎処置 ・昼食後下剤服用(マグコロール) ・夕食後 緩下剤内服</p> <p>□入院時診察 □麻酔科医による診察</p> <p>*眠れないときは睡眠薬を希望できます</p>	<p>(術前)</p> <p>□熱、血圧測定(6:00頃) □洗腸(6:30頃)</p> <p>□洗面・歯磨き後、フィットシューズにはきかえて下さい □手術室へ担当医、看護師と迎えます(予定時間5分前)</p> <p>(術後)</p> <p>□術後状態観察の為頻回訪室 ・検温、血圧、尿フィック 1h毎 ・術創部フィック(ドレーン等) ・痛み ・おり物、出血等</p> <p>□酸素吸入 □ハドマー(空気マッサージ) □膀胱留置カテーテル挿入中 □点滴をチェックします □抗生剤(2~3回)行われます □主治医による回診(退院まで毎日)</p>	 <p>□創部観察 □指示により中止 □午後抜去予定</p>	 <p>□創部観察</p> <p>□状況により延長 □状況により延長 □状況により延長</p>	<p>なんでも ご相談 下さい</p>	<p>□創部観察 □創部観察</p>	<p>退院診察</p> <p>□創部観察</p>	<p>退院日</p> 
2. 検査				□場合により採血 することがあります。				□血算、生化学 一般尿	
3. 栄養		□流動食 間食は避けて下さい 夕食後、飲水のみです		□排ガス後 流動食		□3分粥	□5分粥	□7分粥 ~全粥	□並食
4. 活動		□自由ですが、病棟外に出られる時は申し出て下さい	□ベット上安静ですが体の向きを変えたり足を動かしてもかまいません	□座位可(午前) □歩行開始(午後状態により)	□病棟内自由	□院内	□院内	□院内	
5. 清潔		□御自分で入浴、洗髪は可能ですが	□看護師が体を拭き・うがい助助をします	□清拭、陰部洗浄 □歩行後はご自分でワッシュレット洗浄をお願いします		□シャワー可(初回シャワー時、看護師が助助します) □傷の清潔の為に毎日入ります			
6. 教育 指導		□主治医からの説明(入院治療計画書、手術・検査・治療の承諾書) □看護師からの説明(退院支援計画書) □看護婦によるオリエンテーション(説明) □麻酔科医による診察		□医師から症状・経過の説明があります		□退院指導を行いません ・日常生活について ・服薬方法について説明 ・診察券と予約券(次回外来日記入) *診察券、予約券は忘れずお持ち帰り下さい			
7. 症状について どんなことでも、看護師にお話し下さい この用紙に記入して下さい			□足(重い、だるい、腫れる) □創(痛い、かゆい) □お腹の調子(良い、良くない) □排便(あり、なし) □出血(有り、無い)	□足() □創() □お腹の調子() □排便() □出血()	□足() □創() □お腹の調子() □排便() □出血()	□足() □創() □お腹の調子() □排便() □出血()	□足() □創() □お腹の調子() □排便() □出血()	□足() □創() □お腹の調子() □排便() □出血()	□足() □創() □お腹の調子() □排便() □出血()
8. メモ ※このメモ欄は、医師の説明事項の記入等にお使い下さい また、医師、看護師への要望や聞きたいことがありましたら、ご自由にお聞き下さい		必要物品 ・ナプキン ・フィットシューズ ・オムツ(テープ付)1枚 ・腹帯 ★ローソンで購入をお願いします				<p>☆保険、診断書などの書類は2階診断書窓口へ提出ください</p> <p>□入院費については事務担当から説明があります 琉球大学病院 4F婦人科病棟 TEL 098-895-3331(代)</p> <p>*平日の日中は外来へ連絡して下さい。 *夜間、休日は病棟(内線3401)ご連絡下さい。</p>			

腹腔鏡手術を受けられる 様

主治医：		担当医：		看護師：		
月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	
入院		手術前日	手術当日(手術前) (手術後)	術後1日目	術後2日目	
目標	手術の流れが理解できる		傷口や性器からの出血がない、痛みがある時に看護師へ伝える事が出来る		傷口に問題ない	退院後の生活が理解できる
処置薬剤	<ul style="list-style-type: none"> ・日曜日に入院される方は金曜日に麻酔科受診があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・おへそをきれいにします ・13時に下剤を飲みます ・下剤の内服後、排便の状態を確認します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝9時ごろから点滴を開始します <p>手術室には () 時ごろ入室予定です。家族の方は手術開始の約30分前には来院するようにしてください。また、前後の手術の進行により、開始時間が遅れることがあります。</p> <p>手術後は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酸素マスクをします ・膀胱に管が入っています 	<ul style="list-style-type: none"> ・手術後の状態に合わせて酸素を中止します ・膀胱の管を抜きます ・食事摂取の状態を見ながら点滴は終了します。 ・術後は経過に合わせて部屋移動があります 	<ul style="list-style-type: none"> ・手術の傷が痛みますが、出来るだけ歩くようにしましょう 	
検査					<p style="font-size: 2em; color: red;">なんでも ご相談 下さい</p> 	
観察			<ul style="list-style-type: none"> ・血液検査をする場合があります ・主治医の診察がある場合があります 		<ul style="list-style-type: none"> ・採血があります ・主治医の診察があります 	
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自由です * 病棟外に出られるときは看護師に声をかけてください 		 <ul style="list-style-type: none"> ・手術室から戻ったら適宜体の向きを変えます ・ベッドの上では寝返りをしたり、足を動かしたりしても構いません ・歯磨きの介助を行います 		<ul style="list-style-type: none"> ・術後は必ず看護師と一緒に歩きます ・清拭があります ・歩行後はビデ洗浄して下さい 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・入院時後より、食事は流動食となります。間食も厳禁です。 ・宿便を避けるためにも、ご協力お願いします。 		<ul style="list-style-type: none"> ・24時以降は食べたり、飲んだり出来ません。 ・食事・水分はとれません ・宿便を避けるためにも、ご協力お願いします。 		<ul style="list-style-type: none"> ・昼から普通食になります ・退院時に必要な薬があれば早めにお申し出下さい 	
患者様及びご家族への説明	<ul style="list-style-type: none"> ・主治医から手術の説明があります ・入院生活及び手術について看護師から説明があります ・手術承諾書を提出して下さい 		<ul style="list-style-type: none"> ・手術中は連絡がとれるよう病室かバントリーでお待ちください ・手術後に主治医から家族の方へ手術についての説明があります 			
入院時の必要物品	<ul style="list-style-type: none"> ・バスタオル 2枚 ・タオル 2~3枚 ・ストロー、コップ 1個 ・弾性ハイソックス 1組 ・ナプキン 2~3個 ・フィットシューズ 1枚 * 院内ローソンで購入できます (看護師がサイズを計った後、お渡します) ・入院時には内服しているお薬を必ず持参してください ・マニキュアなどは落としておいてください * 保険、診断書等の書類は2階の診断書受付窓口へ提出してください 		 		<p>《注意事項》</p> <p>退院後1週間は無理のないよう日常生活を送りましょう</p> <p>卵巣の手術後には早めに月経が始まる場合があります</p> <p>何か異常がありましたら、病院にご連絡ください</p> <p>琉球大学病院 4F東婦人科病棟</p> <p>TEL 098-895-3331 (代) 内線3401</p> <p>* 平日は婦人科外来へ連絡して下さい。</p> <p>* 入院費については事務担当者から説明があります</p>	